

大網駅南地区 まちづくりだより

令和5年1月
第2号

編集・発行：大網駅南地区まちづくり協議会

大網駅南地区まちづくり協議会 第1回まちづくり検討会を開催

まちづくり検討をスタートしました！！

大網駅南地区を市の玄関口にふさわしい魅力あるまちとしていくため、令和4年10月30日に「大網駅南地区まちづくり協議会」を発足し、「大網駅南地区まちづくり構想」の策定などのまちづくり検討を進めることとなりました。

この度、令和4年12月11日（日）に、大網駅南地区まちづくり協議会第1回まちづくり検討会を開催し、協議会を代表する役員（会長・副会長・まちづくり検討員）の方々と、まちづくり検討をスタートしました。

第1回まちづくり検討会では、大網駅周辺の現状と課題、大網駅南地区の現状や課題、大網駅南地区の状況等について、意見交換を行いました。



第1回まちづくり検討会の概要

- 日 時：令和4年12月11日（日）午前10時00分～
- 場 所：市役所別棟2階 大会議室
- 出席者：役員 11名、事務局 4名
- 議 事

- まちづくり協議会に関する情報発信

- まちづくり検討会の進め方

- まちづくり検討

- 1) 大網駅周辺の現状と課題
- 2) 上位計画・関連計画
- 3) 大網駅南地区の現状と課題
 - ・ 大網駅前広場の課題
 - ・ 大網駅周辺交通の課題
- 4) 大網駅南地区の状況



まちづくり検討会の様子

※ 議事の概要について、次ページからご報告いたします。

議 事 の 概 要

まちづくり協議会に関する情報発信

大網駅南地区まちづくり協議会の発足に関して、市民の皆様等への情報発信の状況について、確認しました。

[情報発信の状況]

- ・広報おおみしらさと 12 月号への掲載
- ・大網白里市ホームページへの掲載
- ・定例的なマスコミへの記者発表 ⇒ 建設業界紙 2 者で記事の掲載がありました。

まちづくり検討会の進め方

大網駅南地区まちづくり構想の策定に向けた「まちづくり検討会」の進め方について、確認しました。

[まちづくり検討会のスケジュール]

年度	時期	まちづくり検討会	年間約 4 回を想定（3 ヶ月に 1 回）
R 4	12 月	第 1 回まちづくり検討会	【第 1 段階】 まちづくり基本構想作成の調査・検討 ・基礎的知識の学習 ・現状や課題の整理 ・将来像（コンセプト）の検討 ・道路、駅前広場、土地利用の方針検討 ・整備手法の検討 【第 2 段階】 まちづくり基本構想（案）の作成 ・大網駅南地区が目指すまちの姿を「基本構想（案）」としてまとめる
	2 月	第 2 回まちづくり検討会	
R 5	5 月	第 3 回まちづくり検討会	
	8 月	第 4 回まちづくり検討会	
	11 月	第 5 回まちづくり検討会	
	2 月	第 6 回まちづくり検討会	
R 6	5 月	第 7 回まちづくり検討会	
	8 月	第 8 回まちづくり検討会	
	11 月	第 9 回まちづくり検討会	
	2 月	第 10 回まちづくり検討会	
まちづくり協議会総会 まちづくり基本構想の決定			

[意見交換]

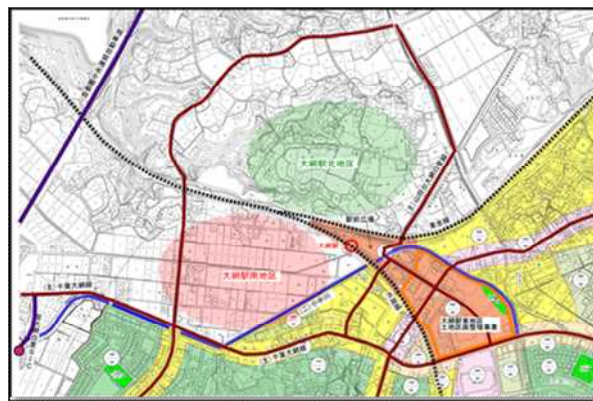
主な意見・質疑応答
〈 意 見 〉 どこかの段階で総会の開催が必要ではないかと思います。
〈 会 長 〉 総会の開催を、どのような内容でどのような段階で行うか、役員の皆さんと話し合いながら決めていけたらと思います。
〈 事 務 局 〉 定期的に総会を開催し、まちづくり検討の進捗を報告するのが良いと思います。 今後、まちづくり検討の流れや組立てを検討し、どの段階で総会を開催するか、相談させていただきます。

まちづくり検討

1) 大網駅周辺の現状と課題

大網駅南地区のまちづくり検討を進めるにあたり、まちづくりの前提となる大網駅周辺の現状と課題を確認しました。

- ・大網駅周辺は朝夕の慢性的な渋滞が発生しており、駅前広場の整備や道路ネットワークの充実が喫緊の課題である。
- ・鉄道、バス、自動車等の交通結節点としての機能や駅利用者が必要とされる機能、さらに市の中心核としての賑わいの創出が必要である。
- ・圏央道大網白里スマートインターチャンジの開通による広域的な交通ネットワークの拡充、大網駅東地区土地区画整理事業の概ねの事業完了、二級河川小中川改修の事業化など、大網駅周辺の都市機能に対する期待が更に高まっている。



大網駅周辺図

2) 上位計画・関連計画

市の総合計画 及び 都市マスタープランで掲げている大網駅周辺のまちづくりの考え方について確認しました。

[大網白里市 第6次総合計画] (令和3年度～12年度)

◆ 土地利用方針－JR大網駅周辺

〈商業・業務ゾーン〉

大網駅周辺地区は、十分な都市基盤整備施設を整備した上で、鉄道や圏央道など広域利便性を活かした、市の中心核となる商業業務機能を誘導します。

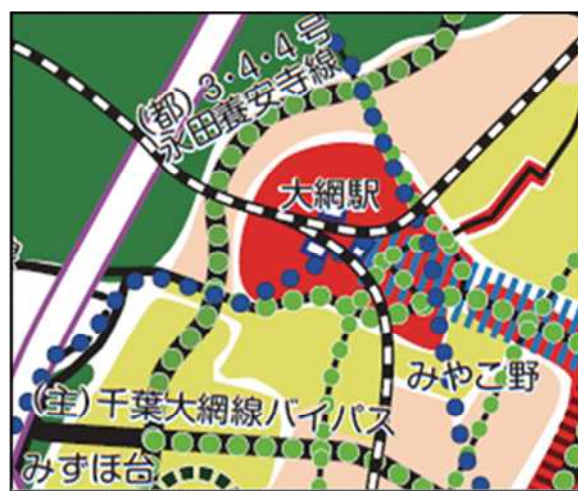
[大網白里市 都市マスタープラン]

(平成21年3月策定)

◆ 土地利用方針－JR大網駅周辺

〈商業・業務ゾーン〉

JR大網駅周辺は、大網駅東地区土地区画整理事業をはじめとする、十分な都市基盤整備施設を整備した上で、交通条件（鉄道、道路）を活用した、まちの中心核となる商業業務機能を誘導します。



土地利用構想図

① 商業・業務ゾーン	⑤ 田園環境共生ゾーン
② 交流レクリエーションゾーン	⑥ 緑地保全ゾーン
③ 住宅市街地ゾーン	⑦ 田園環境保全ゾーン
④ 市街地周辺環境共生ゾーン	⑧ 海浜レクリエーションゾーン

3) 大網駅南地区の現状と課題

これまでのまちづくり勉強会等で検討してきた、現在の駅前広場の課題や交通の課題等について確認しました。

【駅前広場の課題】

- ① バス、タクシー、一般車両の乗降スペースが少ない。
- ② 通行レーンやバス乗降場において、一般車の乗降が常態化している。
- ③ 公共交通（バス・タクシー）と一般車の通行帯が分離していないため、駅前広場内の交通が錯綜している。

【駅周辺の交通課題】

- ④ 朝夕のピーク時に、駅前広場や駅周辺道路で、待機車両の路上駐車が発生している。
- ⑤ 駅前広場の出入口で車両が停滞し、交通渋滞が発生している。
- ⑥ 駅南側の市道において、一般車の乗降が常態化している。

現在の大網駅前広場は、交通結節点としての機能や駅利用者の利便性を向上する機能の拡充が必要であるが、JR 外房線と JR 東金線、小中川に囲まれていることから、これ以上の拡張が困難となっている。

⇒ 将来的に大網駅南地区に新たな駅前広場を新設し、交通機能を分担した安全、快適な駅前広場を整備する必要がある。



駅前広場現況図



駅周辺交通量
(平日)

[意見交換]

項目	主な意見・質疑
駅周辺の交通課題	〈意見〉 現在の駅前広場は手狭で、大網駅南地区にも駅前広場が必要と思います。 交通渋滞は大網駅前の外側でも起きており、渋滞問題については、大網駅前だけでなく、その周辺も同時に考えていかなければならない課題と思います。
	〈事務局〉 現在の駅前広場は、一般車の乗降場所が十分でないことから、駅周辺の渋滞の原因にもなっております。大網駅南地区の駅前広場を検討する際は、一般車の乗降スペースの確保や駐車場所を設ける等、どのような機能を持たせるか検討していくことが考えられます。
	〈意見〉 昔に比べて、駅南側の外房線に沿った道路がすごく渋滞しています。
	〈事務局〉 交通量調査は、朝3時間（6～9時）、夕4時間（18～22時）のピーク時の交通量を示していますが、その時間の中でも電車が止まる時間に交通が集中していると想定されます。 駅南側の道路に、送迎時間帯にどれだけ停車しているか現地確認したいと思います。
	大網の特徴として、住宅開発によるベッドタウン化により、大網駅を利用して働きにでる方が非常に多く送迎も多いと思います。また、近隣市町から大網駅を利用し出勤する方も多いと聞いております。

4) 大網駅南地区の状況

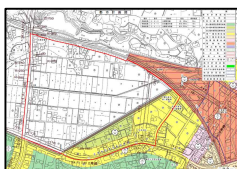
大網駅南地区の将来のまちの姿の検討に、現在のまちの状況や様々な課題を把握し、改善策等を議論しながら検討を進めていく必要があります。

どのような課題があるか検討するにあたり、大網駅南地区に関わる図面資料等を確認しながら、意見交換を行いました。

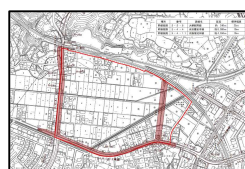
[図 面 資 料]



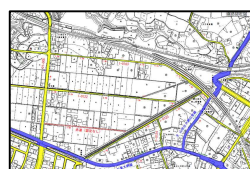
航空写真



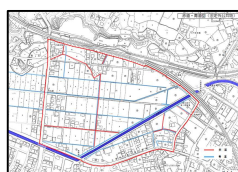
都市計画図



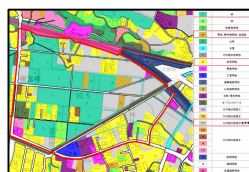
都市計画道路図



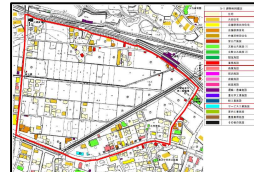
道路認定図



赤道・青道図



土地利用現況図



建物利用現況図

[意 見 交 換]

項目	主な意見・質疑
浸水対策について	〈意 見〉 大網駅南地区内には、小中川や駅に向かって水路が2本あり、開発においては、水の危険が出てくる恐れがかなり高いので、ここの進め方が重要と思います。
	〈事 務 局〉 小中川は、二級河川で千葉県が管理する河川です。現在、河川改修の事業化が進められており、事業計画や進捗と調整を図る必要があります。 2本の水路は、南玉・池田地区の大きな流域を背負った水路で、この排水機能の重要性は、まちづくりの中でもきちんと考えていかななくてはなりません。
	〈意 見〉 以前の豪雨の際に、大網駅付近は水没しています。現在、小中川の河川改修をしているが、今後どのようになるのか、大網駅南地区は全体的に低いので、水が入ってくるのではないかと思います。
	〈事 務 局〉 令和元年の豪雨災害の時には、小中川が越流し、駅前の駐車場一帯が浸水しました。 現在、千葉県において、小中川の河川改修が、駅から上流区間において進められています。一般的に河川改修は、河川が担う区域の雨水量から断面を検討して整備します。 また、現在の南地区は農地が多くありますので、これが宅地化されると農地による治水機能がなくなるので、宅地化されても、きちんと排水処理できるような水路整備が必要となります。まちづくりでは排水機能を確保するため、調整池を整備することもあります。
道路整備について	〈質 問〉 都市計画道路3・4・11号北飯塚池田線の拡張はいつ頃になるのか。
	〈事務局〉 千葉大網線（都市計画道路3・4・11号北飯塚池田線）は、千葉県により道路整備事業が進められております。現在、道面橋から一本松までの区間において、測量や道路設計など事業着手されている状況と聞いております。具体的な工事の時期は示されておませんが、今後も千葉県と緊密に連携してまいります。

	〈質 問〉 都市計画道路 3・4・4 号永田養安寺線が朝すごく混んでいて、変電所のあたりまで渋滞しています。この道路を計画的に整備する必要があると思います。
	〈事務局〉 都市計画道路 3・4・4 号永田養安寺線は、市が整備する道路の計画になりますが、駅周辺における交通混雑の状況はありますが、現在、事業化の決定はしていません。 当該道路は、南地区のまちづくりにおいても整備の必要性があり、まちづくりと一体で 考えて行かなければならないと思います。
駅前広場の整備について	〈意 見〉 駅前広場が駅南地区に必要とのことですが、人口がどんどん減少しており、駅利用者も減少してくると思うので、それを踏まえて検討する必要があると思います
	〈事務局〉 駅前広場は、バス、タクシーの乗降スペースなど、安全に利用できる機能が必要ですが、現在の駅前広場は、歩道から安全にバスに乗車できるといった状況ではなく、駅前広場としての機能の拡充が必要です。また、送迎の一般車の乗降スペースも少なく、バスの乗降スペースや車道で乗降しているといった課題があります。そのようなことから、駅前広場の課題解消のために、現在の駅前広場の機能を分担した、駅南地区の駅前広場が必要との考えとなります。 また、人口が減少していくと、駅の利用者も減少してくることもありますので、そういったことを踏まえて、駅前広場の規模の検証が必要と思います。
その他	〈意 見〉 人口減少していくなかで、どれくらい働く人達がいて、どれくらいの人達が鉄道を利用するかが重要と思います。
	〈事務局〉 駅周辺の賑わいや活性化、駅前の利便性が高まれば、本市に住みたいという方が増え、人口の減少をなるべく抑えられるのではないかと思います。
	〈意 見〉 公共交通機関のバスは、利用者が減少するとなくなってしまうのではないか。
	〈事務局〉 高齢になると自動車に乗れなくなることからも、公共交通への期待や存続の意義が高いと思います。

大網駅南地区まちづくり協議会事務局

大網白里市都市整備課都市計画班 担当 今井、鈴木

〒299-3292 大網白里市大網 1 1 5 - 2

電話 0475-70-0364 FAX 0475-72-8454 E-mail toshiseibi@city.oamishirasato.lg.jp